

エコ・ファースト認定企業としてフォローアップ報告

— 丸川環境大臣に報告 —

戸田建設(株) (社長：今井雅則) は、2016年3月30日に環境省に対してエコ・ファースト^{※1}認定企業としてフォローアップの報告を行いました。

当社は2010年より環境省からエコ・ファースト企業として認定され、全社的に環境活動を進めております。当社は認定に当たり環境大臣に「エコ・ファーストの約束」をしており、その約束が確実に実行されていることを環境省が定期的に確認することがフォローアップです。約束の内容とその達成状況は以下の通りです

1. フォローアップの内容と報告事項

当社の2014年度の実績に基づいて報告をし、環境省担当者と当社環境担当者で内容の確認と質疑が行われました。

NO	約束の分野	約束内容・主な項目	達成状況
1	低炭素社会	施工中のCO ₂ 排出量について ①CO ₂ 総排出量を2020年までに1990年比50%削減。 ②CO ₂ 排出量原単位を2020年までに1990年比40%削減。	低炭素施工システム (TO-MINICA) ^{※2} を全国の作業所で推進することにより ① 総排出量については、2020年度目標である50%削減を上回る60.1%を削減。 ② 排出量原単位については2014年度目標である28.4%削減をクリアする28.9%を削減。
2	3R	建設廃棄物の最終処分率を9%以下に削減。	建設現場での3R活動の推進により、2014年度目標である最終処分率9%以下をクリアする6.7%以下に抑制。
3	その他	事業所等のCO ₂ 排出量をリアルタイムに“見える化”し、社員のCO ₂ 削減の意識改革や行動を促す。	自社開発のCO ₂ 見える化システム“CO ₂ MPAS”を計5事業所に設置。

2. 環境大臣との面談

フォローアップの後、丸川珠代環境大臣と戸田守道取締役専務執行役員価値創造推進室長の面談が行われました。丸川環境大臣からは、COP21が終わり日本としても新しく定めたCO₂削減目標(2030年までに2013年比26%削減)を達成するために、民間企業との協調体制は大変重要であるとのコメントを頂きました。それに対して戸田価値創造推進室長からは、作業所を中心としたCO₂削減についての戦略的方策を持って、会社をあげて努力して参りますと報告しました。

※1 エコ・ファースト制度とは

- ・企業が環境省に対し、地球温暖化対策、廃棄物・リサイクル対策など、自ら環境保全に関する取り組みを約束する。
- ・その企業が、環境分野において「先進的、独自のかつ業界をリードする事業活動」を行っている企業(業界における環境先進企業)であることを、環境大臣が認定するという制度。

※2 TO-MINICAとは

- ・建設工事施工中に発生するCO₂の排出削減活動。

